

エディタ作業チェックシート

Google広告エディタで、一括の作業を毎回同じ順番で行い、古いデータの上書きや送り間違いを防ぐための5枚

この5枚でできること

- ☐ 毎回の5つの順番を、チェックしながら回せる
- ☐ 送信前の最終確認で、アカウントと件数を確かめられる
- ☐ CSVの列の雛形に写して、キーワードや除外を一括で入れられる
- ☐ 業種別によく使う一括作業12業種から、自分の作業を選べる

使う順番

2ページの順番で毎回作業する → 3ページの雛形でCSVを作る → 4ページで自分の業種の行を見る → 5ページで事故の防ぎ方と使い分けを確かめる。

目次

2	毎回の5つの順番と、送信前の最終確認 最新の変更を取得から、管理画面での確認まで
3	CSVの列の雛形 キーワード、除外キーワード、取り込みの手順
4	業種別 よく使う一括作業 12業種の架空の店で、作業と気をつけること
5	事故の防ぎ方と、道具の使い分け 5つの事故、扱えないもの、確認先

数字と決まりの出どころ

この資料に載せた手順と決まり（最新の変更の取得、赤のエラーと黄の警告、CSVのプレビューは100行まで、Windowsは64ビット、取り込みは取り消せる）は、Google 広告エディター ヘルプに2026年10月10日時点で書かれていたものと、講座第41回の記事本文にあるものだけです。画面の名前はバージョンで変わることがあります。業種別の例はすべて架空の店です。

毎回の5つの順番と、送信前の最終確認

作業した日に印

順番	気をつけること	日付	日付	日付	日付
1 最新の変更を取得	古いデータで作業しない。送っていない変更があるキャンペーンを外さない				
2 直す	ツリービューで、アカウントとキャンペーンを確かめてから				
3 変更内容を確認	赤（エラー）は送れない。黄（警告）はポリシーを見る				
4 送信	送り先のアカウントと、送る件数を確認める				
5 管理画面で確かめる	変えたものを1つ開く。変更履歴も見る				

送信前の最終確認

項目	書き込む
送り先のアカウント名	
直したつものの件数	
送信の画面に出た件数	
赤のエラーの数（0になったか）	
黄の警告で読んだもの	

2つの件数が大きく違ったら、送らない。意図しない変更が混ざっている可能性があります。送ってしまったら、管理画面の変更履歴から、30日以内のものならほとんどの種類を元に戻せます。慌てて別の変更を重ねないでください。

取得には「基本」と「詳細データ」があり、少ないキャンペーンなら基本、多いキャンペーンなら詳細データのほうが速いことが多い、と公式ヘルプにあります。詳細データには品質スコアなども含まれます。

キーワードを一括で入れる

キャンペーン	広告グループ	キーワード	マッチタイプ	ステータス
例 検索 地域A	例 外壁塗装	外壁塗装 見積もり	フレーズ一致	有効

除外キーワードを一括で入れる

キャンペーン	キーワード	マッチタイプ	メモ
例 検索 地域A	求人	部分一致	講座第35回のテーマ別リスト

例はすべて架空です。列の見出しは、取り込みの画面でプルダウンから選び直せます。マッチタイプの意味は講座第15回、除外のマッチタイプは第35回を見てください。

取り込みの手順（チェック）

- ☐ アカウント → インポート（提案中の変更があるとグレーで選べない。承認か拒否を先に）
- ☐ 「ファイルから」でCSVを選ぶか、「テキストを貼り付け」で貼る
- ☐ 列の見出しを確かめ、違っていればプルダウンで直す
- ☐ プレビューは100行目まで。それより多い行も全部取り込まれる
- ☐ インポート → 変更内容を確認 → 送信（取り込みは取り消せる）

業種	よく使う一括作業	気をつけること
歯科医院	診療科目ごとの広告グループを、医院の数だけコピー	コピー後に地域と飛び先を医院ごとに直す
整体院	季節の症状（肩こり、腰痛）の広告をラベルで出し入れ	季節が終わったらラベルでまとめて一時停止
学習塾	校舎ごとのキャンペーンを複製し、地名を置換	置換の前に地名の検索で件数を見る
リフォーム店	工事の種類ごとのキーワードをCSVで一括追加	マッチタイプの列を入れ忘れない
不動産会社	成約した物件の広告をまとめて一時停止	物件名で検索して対象を絞る
食品の通販	セールの文言を全部の広告から外す	セール名で検索してから置換
化粧品の通販	商品ごとの広告グループを一括で作る	表現の決まりを送信前に読み直す
美容室	店舗ごとに住所アセットと地域を直す	店舗の数と送信の件数を照らす
税理士事務所	確定申告の時期だけ出す広告をラベルで管理	時期が終わったら止め忘れを見る
採用ページ	募集職種ごとの広告を一括で追加、終了	終了した職種の広告が残っていないか
部品メーカー	型番のキーワードをCSVで数百件追加	完全一致で入れる型番の列を確かめる
宿・旅館	連休だけ出す広告をラベルで出し入れ	連休の前に最新の変更を取得してから動かす

自分の店の一括作業を書き込む

作業	使う機能（置換、コピー、複数の行、CSV、ラベル）	気をつけること

表の例は架空の店で、実在の店の設定ではありません。季節やセールのように毎年出し入れする広告は、ラベルを付けておくと、エディタで絞ってまとめて止めたり動かしたりできます。

事故の防ぎ方と、道具の使い分け

事故	起きること	防ぐ手順
古いデータで上書き	管理画面で止めたものが、また動き出す	作業の前に必ず「最新の変更を取得」
別のアカウントに送る	似た名前の別のアカウントに変更が入る	送信の画面でアカウント名を確かめる
送ったつもりで送っていない	直したのに配信が変わらない	送信のあと管理画面で1つ開く
置換で巻き込む	別の文の中の同じ言葉まで変わる	置換の前に検索だけして件数を見る
コピー元の設定が残る	地域、予算、飛び先がコピー元のまま	コピーのあと、変える設定の一覧を見直す

道具の使い分け

作業	道具
数字を見る、レポート、1か所だけ直す	管理画面
同じ変更を多くの場所に、まとめて入れる	エディタ
キャンペーンを丸ごとコピーして作る	エディタ
送る前に変更案を見てもらう	エディタ（変更案の共有）
同じ一括の作業を毎週くり返す	自動化ルール、スクリプト、API（手順が固まってから）

共有の広告クリエイティブはエディタでは扱えず、管理画面で管理すると公式ヘルプにあります。新しい機能はエディタに遅れて入ることがあるので、見つからないときはバージョンを上げるか管理画面で行います。Windowsは64ビットのOSが必要です。

確認先（Google 広告エディター ヘルプ・2026年10月10日確認）

Google 広告エディタについて	support.google.com/google-ads/editor/answer/2484521
作業プロセスの概要	support.google.com/google-ads/editor/answer/47659
最近のアカウントの変更を確認する	support.google.com/google-ads/editor/answer/30582
エラーと警告のチェック	support.google.com/google-ads/editor/answer/30576
CSV ファイルをインポート	support.google.com/google-ads/editor/answer/30564
使用可能な Google 広告の機能	support.google.com/google-ads/editor/answer/38660